



ゆざわまち ―― 君と一緒に暮らす町

議会だより

あなたと議会を結ぶ架け橋

令和6年
第153号

3月議会

4月28日発行

湯沢スキー協会90周年記念事業 たいまつ滑降
※湯沢高原スキー場から撮影
2024年3月2日(土)

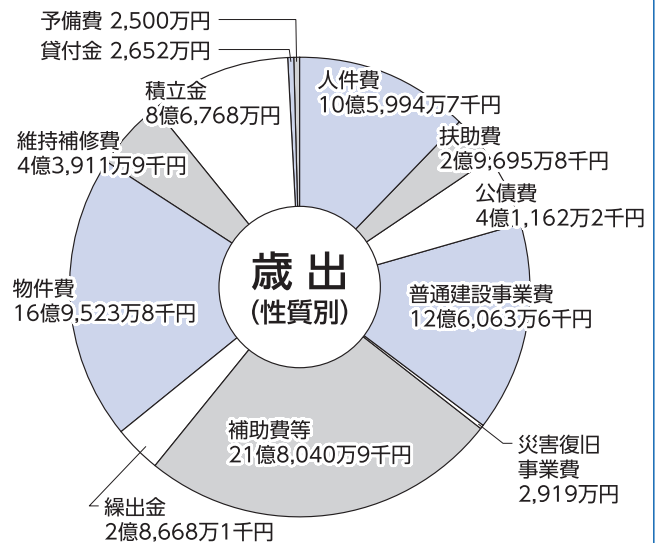
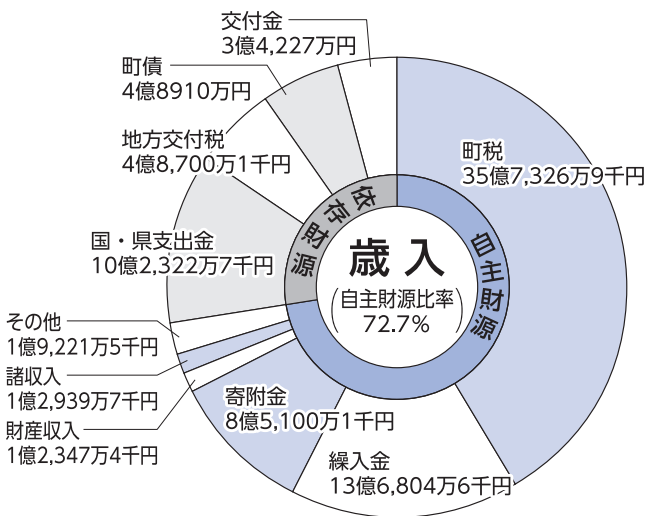
…… も く じ ……

一般会計予算 ……P2	開会中常任委員会 ……P9
施政方針・代表質問 ……P3	一般質問 ……P12
予算審査 ……P6	閉会中の常任委員会 ……P20
一般会計補正予算 ……P8	議会全員協議会 ……P23

【令和6年3月定例会の動画視聴】

3月5日から22日までの定例会や一般質問をインターネットを通じて視聴ができます。ライブ配信もしていますが、当日の動画を録画し、視聴ができるようになっています。この機会にご覧ください。





基金残高 (令和5年度末見込み)

一般会計	21億8,232万円
特別会計	3億7,871万円

町債残高 (令和5年度末見込み)

一般会計	49億8,515万円
水道事業会計	1億6,215万円
下水道事業会計	21億3,823万円
病院事業会計	3億6,354万円

他会計への支出

国民健康保険特別会計	9,094万円
後期高齢者医療特別会計	3,154万円
介護保険特別会計	1億6,420万円
水道事業会計	1,611万円
下水道特別会計	3億9,140万円
病院事業会計	3億2,966万円

南魚沼市への支出 (事務委託)

消防業務	4億1,789万円
ごみ処理 (新施設建設費負担金を含む)	3億5,134万円
し尿処理	2,089万円
その他 (介護保険特別会計分含む)	2,648万円

主な新規事業等

旧土樽小学校校門拡幅	
道の駅みつまたタッチパネル式券売機入替	
総合福祉センター3階スプリンクラー整備設置	
人権啓発活動地方委託事業	60万円
後期高齢者歯科検診	38万円
大堰用水路余水吐工改良工事	
旭原ため池防災減災事業	910万円

トレッキング湯沢Ⅰ登山道整備	
貝掛線落石防護網設置	
主水山1号線道路改良	
英語検定料補助金	30万円
学校給食センター器具消毒保管庫入替	212万円
苗場線法面修繕	

※一部事業は入札の関係で金額不記載としています。

フジロックの森環境整備事業補助金 950万円

消防団年額報酬等改定 786万円



町長の施政方針に対する

代表質問

3月11日

※町長施政方針は町広報3月24日号をご覧ください。

総務文教 常任委員会



代表質問者

渡辺 千恵



Q 湯沢学園10年の節目、教育大綱の改訂とあるがどのような方向、方法か。委員などは募集するのか。

A 子供や住民の意見を聞き取り、意見交換をしながら進めている。一貫教育を軸に、オール湯沢として取り組んでいる。4月に総合教育会議で内容を示す予定。

教育目標をもとに、教育目標の先の湯沢町が目指していく姿を立ち上げていく。教育委員、町長、教育長で定めつつ、町民と学識経験者の声も拾う。

Q 「湯沢町Uターン促進奨学金返還事業」の令和5年の実績は。また予算書の補助金は120万円の計上があるが補助金、奨学金貸与申請の2段階の申請が必要か。

A 補助金は令和5年度1名。申請は二段階で奨学金貸与申請は進学、進級時。補助金は卒業後に湯沢町民として就労していることが条件。大学生は1年間の返済24万円の1/2の12万円で10名分を予算に計上。

Q 全ての子供が生まれてきたことに喜びを感じ、健やかに成長できるように、ひろば事業や利用者支援事業、家庭教育事業等を通してとあるが其々の事業内容は。

A

- ・ひろば事業

運動を通じた親子の触れ合いの場や親子同士の交流の場として、ワンツーカーキッズ、親力フェなど。産前産後サポート事業として2か月発育測定など。

- ・利用者支援事業

育児相談を受けたり、子育てガイドブックを配布、不登校の親御さん向けの交流など。

- ・家庭教育事業

相談できる場があることを示し、親と子の関係性、子育てを支援。

Q 町の防災訓練を令和6年9月上旬に湯沢学園を主会場として実施予定とあるが、具体的にどのような災害を想定しているのか。また自主防災組織の活性化や防災訓練への関わりをどのように考えているか。

A 消防、町内連絡協議会などと連携し、町民が参加できる仕組みを考えていく。



Q 個性を伸ばし、文化を育むまちづくりとあるが、マグナとの国際交流事業の記載がない。また派遣後の効果は。

A インバウンドで溢れている湯沢町。国際化への対応は重要。4年間中断していたが次年度から再開できるように準備している。コロナ禍でもマグナとは連絡をしている。

過去15回実施、マグナとのホームステイ先と行き来しているという声も聞いている。受け入れ先の課題があるが、今後も続けていきたい。

Q 英語検定の補助制度新設やイングリッシュキャンプ（仮称）の新設とあるが内容は。

A 英語検定受験料は今まで自己負担だったが、学力向上、目標の明確化、英語検定の支援で7、9年生へ年1回、町が全額助成する。卒業時に英検3級を持っているような状態にしたい。イングリッシュキャンプは、マグナ派遣や英検受験者がみくに学園に行き、日常英語をシャワーのように浴びる経験をもたせる。令和6年度、2回予定。

Q 童画のまちづくりを推進とあるが、具体的にどのようなものか、現状と計画を伺う。

A 川上四郎の童画、作品展を平成8年度から開催している。入賞作品をまちなか美術館として湯沢町内の施設で展示する予定。また役場、病院、金融機関、JR、旅館ホテル等、観光客にも目を向けて頂けるよう展示。（20箇所、150点）町内の童画展示会、グリーンフェスなどにも展示し認知度アップを図っている。

Q 自治体DXの一環として、国の財政措置を活用して行政手続きのオ

オンライン化は進んでいるか。

A 役場業務の改革・地域社会のデジタル化、DXの知見などには外部人材の活用が不可欠である。行政手続きのオンライン化では、町民の方々が書かない、持たない、行かない、押印、添付書類の不要など順次進めていきたい。整合性DX推進アドバイザー、次期総合戦略と合わせて協議していきたい。

Q 庁舎の建替えは長期的なビジョンでの検証を始める必要があるが、早急に検討、着手し備える必要があるのではないか。タイムテーブルを作り進めては。

A 東館について令和6年度に調査をする予定。現況、建替え、概ねの時期を確認し、その上で検討していくのがいいと考えている。

産業建設 常任委員会



代表質問者
並木利彦

Q 観光施策は、「湯沢町観光振興計画」に基づいて、湯沢町観光まちづくり機構が中心

となり、6つの戦略項目ごとのプロジェクトチームを編成して進めている。プロジェクトチームを軸にし、町の観光振興・地域振興の発展に向けて、事業を推進するところがあるが、6つの戦略項目ごとのプロジェクトチームがまとめた町の観光振興・地域振興の発展に向けた具体的な取り組み計画が、明確に理解できないが。

A 湯沢町観光振興計画に基づいたプロジェクトチームはそれぞれ機構役員、関係事業者、役場職員、機構事務職員で構成されており、その進捗は機構事務局が管理している。

このプロジェクトチームは、機構の様々な事業を立案し実行、そして検証するというサイクルで各事業を進める。

Q プロジェクトの具体的な短期、中期、長期計画はできているのか。

A 短期的、中期的に取り組みをしている。今後も、まちづくり機構と連携して担当部局と進めていきたい。

Q ランニングイベントは、今年度の実績を踏まえ、新年度「ランニングイベント事業支援補助金」の選定基準の見直しを行う予定はあるか。

A 湯沢コスモスランフェスタに対し補助金を交付したが、参加したお客様から大会運営等の評価が低い結果であったと承知している。プロ

ポーザルにおける評価基準及び配点を見直すことを検討している。

Q 「公共施設のあり方に関する町民アンケート」の結果を受け、公共施設の役割を検証し、将来も町が持続できるよう検討を進めていくところがあるが、議会への報告はいつ頃になるのか。また、議会とどのような連携体制を考えているのか。

A アンケートの集計結果が出るのは3月下旬の予定。次年度はこの結果を参考とし、行政内部で公共施設の見直し方針案を策定し、条例に基づき行政改革推進委員会を設置する。この委員会は、町政に優れた見識を有する方10人以内で構成する。行政内部でまとめた公共施設の見直し方針案をこの委員会に諮問し、

答申をいただく。議会には、この作業過程の中で、随時進捗を報告していく予定。

Q セルデンとは全然地域環境が違うがどのように交流をはかっているのか。

A インバウンドのお客様が増加する予測で、南魚沼市と湯沢町が同じ先進リゾートに学び方向性について共通の理解を持つことは重要であると考えている。

Q 今後も持続可能なまちづくりを進めるために、観光自主財源の導入

を検討していくところがあるが、どのような自主財源を考えているのか。

A 自主財源なので、様々な角度視点から議論し、他自治体の事例などを研究するために時間を要しており、現時点では庁内の意見集約を進めている状況。具体的な方向性が見えた段階で議会に報告する。

Q 夏季の誘客促進に向けサイクルルートの指定以外重点的に取り組んでいくことはあるか。

A 春の桜、新緑、夏の自然遊び、秋の紅葉など、季節の魅力のPRや湯沢高原ロープウェイやドラゴンドラなど町内の様々なコンテンツをPRし、有客を図るよう湯沢町観光まちづくり機構とともに取り組んでいく。



Q 教育旅行は、湯沢町と協定等を締結している国内自治体の教育旅行等を積極的に誘致し、湯沢町への来町促進及び再訪機運醸成に取り組んでいくとあるが、具体的にどのような方法で取り組んでいくのか。

A 湯沢町が文書等で協定等を締結した国内の自治体に所在する学校の学校長を補助対象者とし、湯沢町の宿泊施設への宿泊を伴う教育旅行に対し補助する。

Q 農道等の草刈りや水路の泥上げなどの共同活動を支援するほか、地域資源向上の支援を継続するとあるが、水耕栽培をはじめ、今まで湯沢町になかった新しい農業形態への支援を考えているのか。

A 事業者から相談があればどのような支援ができるか検討していく。

Q 「湯沢町地域移動環境計画」を着実に進めるとあるが、どの方向にどう進めるのか。

A 現在公共交通の再編は、湯沢町地域移動環境計画に基づき取り組みを進めている。その根幹は、路線バスや事業所の送迎バスなど町内にある輸送資源を有効に活用することで、町民の日常的な移動と観光客の利便性を向上させることにある。

生活福祉 常任委員会



代表質問者

南 雲 好 幸



Q 介護人材の確保に向けた支援を継続、不足する介護人材の確保や処遇改善を目的とする支援を継続とあるが、実績と新たな具体策は。

A 令和5年度の実績見込みは、介護人材支援金の支給は5名で、介護人材学校支援事業は4名分。居宅介護支援事業所に補助金を交付する居宅介護支援事業所処遇改善事業補助金は4名分。新たな具体策というのは今のところない。

Q マイナンバーカードを保険証として湯沢町内で十分利用できる体制にあるか。

A マイナ保険証対応医療機関として厚生労働省のホームページ掲載は7件。掲載のない1件は、令和4年11月からオンライン資格確認システムに対応済み。トラブルはない。湯沢病院では、1割程度の利用率。

Q 自殺予防対策では、地域における孤独・孤立対策事業の強化に取り組むとあるが、具体的な施策は。

組むとあるが、具体的には何をするのか。

A 地区組織を対象に話し合いの機会を設け、自分が誰かの役に立つことが心の健康につながる気付きを促し、周囲の人を気にかけて、声をかける意識を持って行動できる人を増やしていきたい。

Q 令和4年度の施政方針にあったグループホーム設置の記述がなくなったが、どうなったのか。

A 障害者グループホームは、前向きに検討いただいている民間業者との協議は続いており、空き物件での設置を検討。引き続き設置に向けて取り組む。

Q 登録制度を検討とあるが、横須賀市の登録制度のようなものを導入する意向なのか。

A 横須賀市の制度を参考に、検討したい。

Q CT装置の更新とあるが、MRI導入を検討できないか。

A MRIを必要とする検査件数は限られ、CTよりもさらに高額であり、設置場所もなく、導入は難しい。

Q 「湯沢病院は患者数が減少傾向にあり」とあるが、原因と対策は。また、なぜ他の病院に流れるのか研究も必要ではないか。

A 新型コロナウイルスの感染症禍

以降受診控えがあり、感染症禍前の患者数に戻るには時間がかかっている。人口減少の中で患者数を増加させることは大変難しいと認識。町としては、指定管理者と「患者が受診しやすい環境の実現」に向け協議を行い、状況の改善が図れるよう進めていく。

Q 湯沢病院が、地域のかかりつけ医として、また観光の町にある唯一の病院として、24時間365日の診療体制を継続とあるが、現状の認識を伺う。

A 湯沢病院が地域のかかりつけ医として24時間365日、救急患者を受け入れており、平日深夜帯17時から8時半。土口祝日は当直医師1名、看護師1名、事務職員1名で対応。現状、24時間365日の診療体制と考えている。

Q 補助金を活用した人権啓発活動地方委託事業について、一般会計新規事業一覧に記載されているが、DVDを活用した人権問題の理解と会場設営委託とはどのような内容か。

A 計画では、10月に公民館で、部落差別を描く島崎藤村の『破戒』の上映会を予定。会場設営委託は、会場準備と片付け、当日の受付や機械操作、上映後のアンケート調査等を公民館管理事業者をお願いする予定。

令和
6年度当初予算審査
特別委員会

令和6年3月15日～19日

委員長
飯田 正義

総務部

Q 情報システム包括支援の管理費と支援費が令和8年度以降に増減する理由は。

A 管理費については、令和8年度以降は標準化システム費が計上されていないため減となっている。支援経費については、自治体DX支援に對しての特別交付税措置がなくなるため増となっている。

Q 「庁舎東館現況調査」とあるが建替えを前提に検討できないのか。

A 長期計画を計画するなかで修繕した場合の費用と建替えをした場合に比較するため。

Q 緊急告知ラジオ施設維持管理費負担金の内容は。また、施設の場合は。

A 点検等の維持管理を含めて、「エフエムゆきぐに」から見積もりを徴収している。施設の場合は、浅貝、二居、三俣、岩原、役場である。

Q 消防学校入学負担金とあるが入校者数はどのようになっているのか。

A 各分団に割り振り毎年5名程度である。

健康福祉部

Q 歯科検診会場までの移動手段がない方や自宅療養の方についての対応は。

A 来訪できない方は別の支援が用意されている。

Q 「新たなステージに入ったがん検診の総合支援事業」とは。

A がんのステージが上がっていくものではなく、子宮頸がん（対象20歳）と乳がん（対象40歳）の事業となる。

Q 骨髄移植ドナー支援事業助成金の内容は。

A 骨髄を提供する方へ1人当たり14万円を計上しており、算定基準として2万円を日数分としている。

企画産業観光部

Q Uターン促進住宅支援モデル

事業の実績は。

A 新規14件、継続18件。

Q 移住定住のための新幹線通勤補助金の増額はどうか。

A 新規1件、継続6件。新規増を見込んで増額としている。

Q 観光自主財源検討について

A 総務省協議のための地域活性化企業人の制度を活用して事業を進める。観光自主財源については、令和8年度4月導入に向けて進めている。

Q 地域おこし協力隊の卒業後の隊員は、町に移住し事業をおこなっているのか。

A 観光分野では6名卒業し、1名が町に定住。農業分野では3名が卒業し2名が起業し定住。

Q 教育旅行誘致促進事業補助金の内容は。

A バス1台につき5万円とし、1団体の上限を20万円としている。

子育て教育部

Q バス運転が減額で、バスが3台から2台となった理由は。

A 園児乗車場所を考慮した結果、1台運行が可能であるため。土樽方面と旭原方面を1台運行とした。

Q Uターン促進奨学金返還支援事業補助金の要件で、湯沢町に住所が

あれば他市町村に勤めてその市町村で住んでもいいのか。

A 湯沢に住所を置くことを条件にしており、生活実態については求めている。

Q 介助員が増えているが、介助を必要とする児童が増えたのか。また、この人数で足りているのか。

A クラスが増えたことによる増員である。介助員15名分計上している。募集しているが集まらず欠員になりそうである。

Q 区域外就学の児童はいるのか。

A 他市町村に通学している児童は何名かいる。

地域整備部

Q 東口駅前広場駐車場の利用者は、適正に料金を支払っているのか。

A 原則支払われているが、悪質な利用者についてはリスト化し対応を行っている。冬期間の日中は、警備員が常駐し料金徴収等の監視を行っている。

Q 東口駅前広場の費用の実態はどのくらいか。

A 機械の導入により収入が2～3倍ほど増加している。収入の418万5千円の内訳は、400万円が利用料で18万5千円がシャトル

バスの待機所料である。

Q 主水公園の案内サイン整備の内容は。

A 情報板（駅周辺の地図）と案内サイン（矢印で施設までの距離を示したもの）である。

Q 案内サイン等に多言語表記や色等の統一ができないのか。

A 既設の案内板を含めて検討し、色等の統一を行う。また、外国語表記については英語を予定している。他部署や各機関と連携し、町全体として統一できるか検討する。

Q 店舗等修景整備補助金の実績は。

A 1件。

Q 克雪住宅整備事業の補助金の実績は。

A 屋根改修2件、アンカー設置1件。

Q 令和5年度の特定建築物耐震補強設計支援事業補助金の補助割合は。

A 国が2分の1、県・町が6分の1、事業者6分の1となる。

税務町民部

Q 民泊や空き家の改修について課税しているのか。

A 民泊等については、改修内容によって課税調査を行っている。

Q 観光ビザによる就労者への対応は。

A 各機関と連携し対応したい。

Q 地震による国土調査の遅れについて、いつ頃めどが立つか。

A 国土地理院からの地震によるズレは公表されているが、実施の通知がないため進めない状況である。

介護保険特別会計

Q 保険料の見直しで保険料収入も増えているが、基金繰入金を増やした歳出の主な理由は。

A 保険料給付費が増えており、新サービスである介護医療院の開院によるものである。

病院事業会計

Q 昨年中に空調設備が故障したがその後は順調か。

A 順調であり、春に確認作業を行う予定である。

水道事業会計

Q 水利権更新とは。

A 魚野川の伏流水の水利権更新費用である。提出書類が複雑なため委託費が高額となっている。

下水道特別会計

Q 上水道は衛生費、下水道は土木費であるが将来は衛生費に統合されるのか。

A 水道は、厚生労働省所管のため衛生費であり、下水道は、国土交通省所管のため土木費であるが、令和6年度から水道が国土交通省に所管

が変わるので今後検討する。

国民健康保険特別会計

Q 納付金の算定方法変更により保険料が上がる可能性があるが。

A 内容を検証し、町として負担が増えないようにしたい。

町長への総括質疑

Q 子の衣食住は親が負担するのは当たり前。「給食費無償化」が「当然」と思われてはいけないと思うのだが。

A 持続可能な町を目指すという観点から、子育て世代への支援として進めている。

Q 令和6年度から法が整備されて会計年度任用職員にも勤勉手当が支給可能となったが、条例改正は。

A 次年度以降に改正に向けて対応を行う。国の制度や動向を見ながら、職員が働きやすい環境を整備していく。

Q 観光自主財源導入検討支援業務の庁舎内での検討会内容は。

A 検討会内容の資料を提供する。

Q 国民健康保険の納付金の算定方法変更により保険料が上がることにへの取り組み姿勢を問う。

A 算定方法の変更により、町としても負担が増えないよう働きかける。

採決結果

- 一般会計
- 国民健康保険特別会計
- 介護保険特別会計
- 下水道特別会計
- 水道事業会計
- 病院事業会計

賛成全員 → 可決すべき

令和
5年度

3月5日

一般会計補正予算審査
特別委員会委員長
水谷 幸乃歳入歳出予算の総額に1億5,920万5千円を追加し、
総額を90億8,790万2千円とする。

主な歳入

地方交付税	普通交付税	951万7千円増
国庫支出金	新型コロナウイルスワクチン接種対策費	461万3千円減
	都市公園施設長寿命化対策支援事業	1,760万円減
県支出金	県議会議員選挙	421万6千円減
	新潟県地域スポーツクラブ活動体制整備事業	77万3千円増
財産収入	上中子町有地売却	82万6千円減
	国道17号三俣防災用地売却	362万1千円増
繰入金	財政調整基金繰入金	9,147万5千円減
	企業版ふるさと納税基金繰入金	1,000万円減
諸収入	上中子町有地測量負担金	213万1千円減
	節電キャンペーン達成特典	143万8千円増

主な歳出

総務費	基金管理費：減債基金積立金	1,181万4千円増
	情報化推進費：情報システム包括支援	678万6千円減
	三俣地域振興対策費：みつまた親水公園整備	13万2千円減
	国土調査費：地籍調査	303万9千円減
民生費	介護保険事業費：介護保険特別会計繰出金	499万2千円減
土木費	公園施設長寿命化対策支援事業：中央公園改修	4,136万1千円減
	都市計画施設維持費：中央公園指定管理料	300万円増
	都市構造再編集集中支援事業：主水公園整備	2,355万9千円減
教育費	中学校管理費：校外大会参加費補助金	16万5千円増
	資料館管理費：歴史民俗資料館「雪国館」指定管理料	188万7千円増

説明
要
旨

・繰越明許費…13事業、3億9,468万1千円を次年度に繰越す。

・主に補助金等や事業費の確定または確定見込みに伴う増減を行うもの。

※繰越明許費とは、歳出予算の経費のうち、その性質上、年度内にその支出を終わらない見込みのあるものを、翌年度に繰り越して使用する経費をいいます。

主
な
質
疑

Q 節電キャンペーンの申し込み方法と内容は。

A 東北電力より案内があり申し込みを行った。節電量に応じて特典がある。

Q 上中子町有地売却の差引と内訳は。

A 当初データセンターとして215万円計上していたが、こちらが次年度となった。新たに「割野きのご組合」に132万4千円で売却。その差額として82万6千円を減額。

Q 指定管理料が物価高騰等により増額したが不足の算定・精算方法は。

A 「雪国館」は改修工事で入館料収入が少なく赤字決算となるため、基本協定に基づき補填。中央公園は契約時の令和3年度を基準に金額を算定。年度ごとに基本協定に基づき精算している。

Q 「雪国館」の改修工事期間の職員給与及び勤務状況は。

A 収蔵品の維持管理は指定管理者である機構の仕事。工事期間の給与については、雪国館の管理業務と機構の事務を行っており、その割合に応じて支給している。

3月定例会 本会議審査

3月5日

湯沢町情報公開審査委員の委嘱

師田富士男（浅員）（再任）
渡部 雅（二俣）（再任）
剣持 崇紀（西中）（再任）
小宮山アサ（楽町）（再任）
中澤 秀子（中里）（再任）
賛成全員・賛成多数 ↓ **可決**

南魚沼地域広域市町村圏構成市町の公の施設の相互利用に関する協定の一部変更協定

旧五日町小学校体育館を削除し、上田雪国スポーツセンターを追加。
賛成全員 ↓ **可決**

発議 日本の強い働きかけによりすべての紛争の停止を求める意見書

提案者 宮田眞理子・渡辺 千恵
南雲あや子・水谷 幸乃

紛争により、なんの罪もない多くの市民や子供たちが犠牲になり、戦場で怯え逃げまどい傷ついています。かけがえのない命が失われる責任を誰が取るのでしょうか。映像や写真により毎日のように報道される惨状は、もう見るに堪えません。ロシアとウクライナ、イスラエルとパレスチナ、中東地域での紛争など、

開会中の常任委員会審査

3月6日

※開会中常任委員会審査とは、定例議会中に行われる議案審査を本会議の議決に先立って3常任委員会で行う審査です。

総務文教常任委員会

委員長 渡辺千恵

湯沢町学齢児童生徒の就学援助条例の一部改正

被援助者の認定に関する規定で現状に即して所要改正をおこなう。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

湯沢町常勤特別職職員の給与条例の一部改正

国の期末手当の支給率が改正に伴い、町の期末手当の支給率を3・3月から3・4月に引き上げる。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

湯沢町議会議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

国の期末手当の支給率が改正に伴い、町の期末手当の支給率を3・3月から3・4月に引き上げる。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

湯沢町消防団員の定員、任免、給与、服務等の条例の一部改正

総務省消防庁が示した「消防団の処遇改善」の指針による条例改正。
Q 災害出動が1日に2回あった場合は。
A 別々の災害で1日2回出動した場合、時間に応じて規程の報償を支払う。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

湯沢町特別職職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正

消防団長、消防副団長、消防団分団長、消防団副分団長の報酬を2割減。

賛成全員 ↓ **可決すべき**

旧三俣小学校の施設の一部の貸付

契約期間満了、契約更新。
契約期間は5年間。
貸付先…株式会社 信濃や
貸付料年額…35万8千円
使用目的…スキー、スノーボードの預かり所

賛成全員 ↓ **可決すべき**

一般会計予算

施政方針・代表質問

予算審査

一般会計補正予算

開会中常任委員会

一般質問

閉会中の常任委員会

議会全員協議会

旧中央保育園の貸付

契約期間満了、契約更新。
契約期間は5年間

貸付先…きら星株式会社
貸付料年額…35万円

使用目的…移住促進、町民交流の
ためのスペース。

賛成全員 ↓ 可決すべき

町有土地の賃貸借契約更新

期間は3年間。

貸付先…添名区財産管理組合
貸付料…年額92万円

賛成全員 ↓ 可決すべき

生活福祉常任委員会

委員長 南雲 好幸

湯沢町国民健康保険条例の一部改正

税率改正に伴う改正。

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町病院事業の設置等に関する

条例の一部改正

病院施設の定義及び病院事業の会計処理の改正を行う。

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町介護保険条例の一部改正

第9期介護保険事業計画の策定

で、介護保険料に関する規定の改正。

賛成全員 ↓ 可決すべき

以下、省令の公布に伴う所要の改正

湯沢町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正

賛成全員 ↓ 可決すべき

令和5年度国民健康保険特別会計

補正予算

歳入歳出予算からそれぞれ1億2,999万4千円を減額し、歳入歳出予算を10億6,295万4千円とする。実績に伴う不用額の減額が主な補正である。

賛成全員 ↓ 可決すべき

令和5年度介護保険特別会計補正予算

歳入歳出予算からそれぞれ3,038万円を減額し、歳入歳出予算を9億4,317万1千円とする。実績に伴う不用額の減額が主な補正である。

賛成全員 ↓ 可決すべき

令和5年度病院事業会計補正予算

収益的収入は、令和4年度に更新した医療機器等にかかる繰入金の計上漏れが判明したため804万1千円を増額し、資本的収入は、介護医療院への転換にかかる県補助金の交付決定額に合わせ145万4千円を増額。

賛成全員 ↓ 可決すべき

産業建設常任委員会

委員長 並木 利彦

みつまた親水公園条例の制定

開園する「みつまた親水公園」の

設置及び管理に関する条例の制定。

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町道路占用料等徴収条例の一部改正

県の道路占用料の改訂に伴い、町道路占用料等徴収条例に規定する占用料の改正。

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町給水条例の一部改正

水道整備・管理行政が国土交通省及び環境省へ移管されたことに伴う省庁名等の改正。

賛成全員 ↓ 可決すべき

湯沢町水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正

水道整備・管理行政が国土交通省及び環境省へ移管されたことに伴う省庁名等の改正。

賛成全員 ↓ 可決すべき

令和5年度下水道特別会計補正予算

歳入歳出予算の総額からそれぞれ610万9千円を減額し、歳入歳出予算の総額を9億902万円とする。実績に伴う不用額の減額が主な補正である。

賛成全員 ↓ 可決すべき

- ・採決結果の記載方法（可=賛成多数で可決・採択等の場合：否=賛成少数で否決・不採択等の場合）
- ・表決結果の記載方法（議員個々の賛否：賛成=○・反対=×・欠席=欠・除斥=除）：議長は採決に参加できません

提出者	議 案 名	採決結果	飯田正義	水谷幸乃	南雲あや子	渡辺千恵	南雲好幸	並木利彦	高橋政喜	岸野雅人	田村計久	宮田眞理子
3月定例会 町長提出	令和5年度一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認	可	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度病院事業会計補正予算（第4号）の専決処分の承認	可	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町情報公開審査会委員の委嘱（5名）	可	○	○	欠	○	○	○	○	○	一部×	○
	南魚沼地域広域市町村圏構成市町の公の施設の相互利用に関する協議	可	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町常勤特別職の職員に対する給与条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町議会議員の議員報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	湯沢町消防団の定員、任免、給与、服務に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町国民健康保険税条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町病院事業の設置等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町介護保険条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町みつまた親水公園条例の制定	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町道路占用料等徴収条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町給水条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町水道布設工事監督者及び水道技術管理者の資格等に関する条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	湯沢町学齢児童生徒の就学援助条例の一部改正	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	普通財産貸付契約の締結（大字三俣986番1の一部）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	普通財産貸付契約の締結（大字湯沢1831番1の一部）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	普通財産貸付契約の締結（大字土樽433番の一部）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	土地賃貸借契約の締結（大字土樽字幅下731番地1内 他）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度一般会計補正予算（第9号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度国民健康保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度介護保険特別会計補正予算（第3号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度下水道特別会計補正予算（第4号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和5年度病院事業会計補正予算（第5号）	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度一般会計予算	可	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度国民健康保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度後期高齢者医療特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度介護保険特別会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度下水道事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和6年度病院事業会計予算	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会提出	日本の強い動きかけによりすべての紛争の停止を求める意見書	可	○	○	欠	○	×	○	○	○	○	○

町政を問う

「町政を問う」は、本会議で行った各議員の一般質問のページです。

一般質問とは、執行部（町長や教育長）に対し、町政全般について事務の執行状況や方針をただしたり、報告や説明を求めるものです。執行部の回答時間も含め一人当たりの持ち時間は60分以内です。

このページでの掲載文は、質問者本人が自分の質問内容を900文字に要約したものです。

尚、議会ホームページでは、全ての内容が録画されたものをご覧頂けます。

飯田 正義	13
Q 観光関連情報の発信で新たな産業の後押しは	
渡辺 千恵	14
Q 湯沢学園ができ10年の節目、これから目指す学園とは	
田村 計久	15
Q 町づくりの明確な政策が見られないが	
南 雲 あや子	16
Q 現行の健康保険証の存続を	
岸 野 雅 人	17
Q 湯沢病院に改善向上委員会を	
水谷 幸 乃	18
Q 介護医療院の入所者の確保の対策は	
高橋 政 喜	19
Q 「地域防災計画」自主防災組織は	



Q

観光関連情報の発信で
新たな産業の後押しは？

&

いい だ まさ よし
飯 田 正 義 (文責)

A

湯沢DMOがリーフレットを
作成し情報発信をしていく

質問

令和6年1月18日に観光
庁で第1回「観光地
域づくり法人の機能強化に関
する有識者会議」が開催され、
各地のDMO地域指標等の状
況報告によると「観光による
経済波及効果17%」、「DMO
の認知度8%」と観光による
経済効果の把握が出来
ておらず、DMOの取
り組みやDMOが目指
している観光に対する
住民への理解が出来て
いないことが調査でわ
かった。湯沢DMOも
広報ゆざわ等で活動の
報告をしているが、目
指している湯沢観光や
観光関連情報の発信が
出来ていない状況であ
る。京都市のような観
光関連産業のリーフレ
ット作成のその後の進
捗について伺う。

答弁

湯沢DMOの令
和6年度予算案湯沢町の観光関連産業の
リーフレット作成進捗についてに湯沢DMOの位置付けや町
の観光統計情報、観光がもた
らす経済効果等が記載された
報告書を作成する予算が計上
されている。この報告書は15
ページ程度のもので総会資料
や会員獲得用に500部。リ
ーフレットは2つ折り、4ペ

戦略7: “戦略的な”情報発信と内外プロモーションの実施

4. 目標達成のための戦略

戦略7 “戦略的な”情報発信と内外プロモーションの実施

基本方針③、④

ターゲットと手法を見直し、費用対効果を意識した戦略的な情報発信をめこします。また、町内の各主体が個別に整備してきたパンフレット、ウェブサイト、プロモーションの内容と実施主体を全て見直し、利用者にとってわかりやすい情報提供を行います。

プロモーションについては、外部機関とも連携しながら、まずは発信する中身を充実させた上で効果的に実施していくものとします。

取組や受け入れ体制整備が進むにつれ、地域内に対してどれだけ情報が浸透しているかが重要なポイントになります。行政や観光関連団体が目指している方向性、施策、取組などを適切なタイミングで共有しつつ、定期的に相互にコミュニケーションを図ることで信頼を得ることにもつながります。観光事業者や観光関連組織の会員のみならず、住民も含めた情報共有やインナープロモーションにも取組めます。

7-1. 利用者目線の情報発信と費用対効果を意識したプロモーションの戦略的実施

(外景撮影や撮影機材、ウェア、SNS、プロモーションの内容を充実し、ターゲットを想定した上で情報発信戦略、プロモーション戦略を策定します。また、内部の資源の結びつきと働きかけを行い、情報発信の体制についても再構築します。

また、インパウンド向けの情報発信についても、国や調査機関が公表しているデータ等との活用と共有を図り、研究を進めるとともに、商等と定期的にコミュニケーションを図りながら連携して発信をおこないます。

7-2. 地域内へのわかりやすい情報共有 (インナープロモーション)

地域内の事業者や住民向けに、行政や観光関連組織の取組や観光振興による効果(例:観光消費額や経済波及効果等)を広報等で定期的に発信することで、町の基幹産業としての観光産業の実態を広く共有していきます。また、観光振興が地域住民の住みやすさや誇りの醸成にもつながり、観光振興への理解を深めることで、観光客に対するおもてなしの心も醸成していきます。

また、観光事業者への連絡や情報共有についても、発信時期の選定や共有ツール等による共有の遅れ等の課題が指摘されてきました。デジタルツールなども活用しながら、よりタイムリーに伝わる仕組みを検討します。



湯沢町観光振興計画 (2022-2031)

ージのものを3,000部程
度を新聞折込みで配布すると
報告を受けている。

質問

リーフレットを作成す
ることで町長はどのよ
うな効果があると考えら
るか。

答弁

湯沢町にとって観光は
主産業であり産業形態
を見ても観光が26%、建築土
木関係が25%、小売や卸しが
25%となっており、合わせる
と約75%を占めている。他に
も運輸や金融等も関係してい
るが、多くの事業者や町民に
とって暮らしと観光は関係し
ており、町に対する誇りの醸
成や民間活力の後方支援、移
住定住の意味でも効果がある
と思っている。質問
地震の被害状況、湯沢
町とJRとの連携につ
いて。

答弁

令和6年能登半島地震
では、湯沢町でも震度
4が観測されたが町有施設の
被害はなく、警察署、消防署
などからも被害の報告がなか
ったことから、災害警戒または対策本部は設置しなかつ
た。また、上越新幹線が上下
線とも不通との報道があった
ことから、総合福祉センタ
ーなどを一時的に避難所とし
て開設する準備をしていたがJR
からの要請はなく、上越新
幹線上り線の運行が開始され
たとの報道を受け避難所の開
設は見送った。

質問

駅には一夜を過ごされ
た方々がいた。正しい
判断だったのか。

答弁

新潟方面の258名が
新幹線車内で過ごされ
たと伺っている。地震発生直
後は1,000名以上の方が
おり、避難所のキャパが80
0名なので、避難誘導をした
場合更なる混乱を招いてしま
っていたかもしれない。JR
東日本とは今回のような災害
時だけでなく通常時から連
携を深めつつ、地域の宿泊施
設やスキー場と災害協定等を
結ぶなどをして、地域で安全
安心を確保できるよう努力を
続けていく。

Q 湯沢学園ができた10年の節目、これから目指す学園とは

わた なべ ち え (文責)
渡 辺 千 恵



A 「おもてなしの湯沢」で当たり前であるといえるようになること、「人を思い、我を磨く」子供たちの育成を目指していく



湯沢学園になり10年、時代の変化なのか湯沢学園の様子も変わってきたように感じる。根底にはどんな課題があるのか。「町づくりは人づくりから。人づくりは教育から。」というように子供たちの未来、町の発展、人口減少などこれからの町づくりに大切だと考える。



令和6年度 入学式の様子

湯沢学園の課題について問う。

質問

湯沢町のように教員確保は難しく、中間層の教員が少ない。これらの課題について何ができるのか。若手教員が力を発揮できるように何か取り組むことは。

答弁

学校と協議し、先生方を支援するため4月から職員研修を計画的に行い、また働き方改革にも対応できる教育の仕組みに再構築する。

質問

学園での課題において学園（教員）、家庭（保護者）、地域の方の役割分担をしっかりと出すことが大切なのではないか。

答弁

学校、家庭、地域がそれぞれの役割を自覚し、積極的に子供をよりよく育てることが大切。今年度から「子育て教育の目」の制定、教育フェスティバルを町民の方からも参加してもらい形にし、みんなで子育てを考える機会をつくる。

質問

「スキースキーの町湯沢」をうたっているのに中学生のスキー授業は年一回と聞いている。スキーが上達するどころか、将来スキーをしたがり、関わったりする子供がいなくなるのでは。スキーだけではなく、湯沢でインバウンドの方々も増え英語などが飛び交っている現在、たった一つの学園、何か特化してのものを考えていないのか。

答弁

スキーは近隣地域の学校も減っている。また学園として「当たり前のことがきちんとできる子供に育てます」を教育の基本として次の10年に向かって進んでいく。



大谷選手寄贈グローブ

災害対応について

質問

能登半島地震の際、新幹線が止まり駅の中は、大混雑。被災するのは町民だけではない。訪れる方に対しても町はJRと日頃から連携をとり、休憩場所などの提供などはできないのか。

答弁

今後JRとの情報共有について連携を深め町としての役割を明確にし、どのような対応が必要か検証していく。



冬の湯沢駅



Q 現行の健康保険証の存続を

&

なぐも
南雲 あや子 (文責)



A マイナ保険証制度を前へ進める ことが大事

今年12月から現行の健康保険証を廃止し、マイナ保険証に一本化することとされた。

令和7年8月以降は、マイナ保険証を保有しない方に資格
 確認書を交付し、その様式は現行の保険証とほぼ同じとされ
 ている。

質問 「マイナ保険証」と「現行の保険証」と「資格」

答 資格確認書は現行保険証と見た目が変わらない。マイナ保険証を利用した場合は、現行保険証より初診と調剤で6円安くなる。

質問 「マイナ保険証」利用の場合、現行保険証利用の場合の6円の差は差別ではないか。

答弁 新たな保険証システムを加速し、利便性を高める為のもので差別とは捉えていない。

質問 マイナカードには窓口負担の割合は記入されていない。利用者は負担割合をどのように知るのか。

答弁 カード所有者には、毎年「資格情報のお知らせ」を通知する。

質問 資格情報のお知らせに「マイナ保険証の読み取りができない場合は、この資格情報のお知らせを提示することで、受診いただけます。」との記載がある。不備が生じることを前提にしているのか。これでは事務の効率化より混乱を招くだけだ。

答弁 仕事は複雑化しているが、職員は乗り越えてくれると思う。

部長
補足説明

「資格情報のお知らせ」の記載は念の為のもの。

質問
資格確認の不備や、他人の情報登録は「作業

急な入院の場合、限度額適用認定証の申請不要等のメリットがある。

質問 1月28日の新潟日報
に、「マイナ保険証全
国110議会が意見書」「聖
籠町も漏えい懸念、延期要請」
と報道された。湯沢町議会も、
昨年9月現行保険証存続の意
見書を提出している。現行の

保険証存続を国に働きかける
べきではないか。

答弁 現行保険証の廃止は法律で決まっている。問題はあるが、現状の課題を解決し前に進めていく事が大切であり、国に働きかける考えはない。

後期高齢者医療被保険者証			
有効期限	令和	6年	7月31日
交付年月日	令和	5年	8月 1日

被保険者番号		1 2 3 4 5 6 7 8							
被 保 険 者	住 所	○○○○○○○○							
	氏 名	広域 花子						女	
	生 年 月 日	○年 ○月 ○日							
資格取得年月日		○年 ○月 ○日							
発 効 期 日		○年 ○月 ○日							
一部負担金の割合		○割							
被保険者番号 並びに被保険者の 名称及び印		3 9 1 5 0 0 0 8 新潟県後期高齢者医療広域連合							
		印							

後期高齢者医療被保険者証

新 潟 県
国民健康保険
被 保 険 者 証

有効期限 令和〇〇年〇月〇日

記号 湯沢 番号 00-000-00000 (枝番)00

氏 名 新潟 花子

生 年 月 昭和〇〇年〇月〇日 性別 女

適用開始年月日 平成〇〇年〇月〇日

交付年月日 令和〇〇年〇月〇日

世帯主氏名
住 所

〇〇 〇〇
〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

保険者番号 150987 交付者名 湯沢町

印

新潟県国民健康保険被保険者証



Q

湯沢病院に改善向上委員会を！

&

A

考えていない

岸野雅人(文責)



「愛される湯沢病院」を目指そう

質問

令和5年度一般会計予算からの「病院事業会計」への支出は3億7,782万円。

湯沢病院は年中無休の救急対応、総合診療科他多くの診療科、今年度「介護医療院」の開業。新型コロナウイルス以降は発熱外来を設置。地方県境では、過分なほどの有難い体制です。

病院には感謝の声が寄せられる一方、批判的な声も聞くし敬遠する方も居られる。維持管理に多くの税金が投入されるからには、内容の向上と同時に内外へのイメージアップが必要と考える。「町民に愛される病院」でなければ、町民にも地域医療振興協会にも不幸と言える。

病院運営は指定管理者が担い、施設の設置・維持管理は町が担う。両者で「改善向上」の取組みをしようか。

湯沢病院の目指す姿へ向けて、評価される事項、苦情・

問題点の洗い出し、対応策の検討と実施計画等に取り組むべきだ。

答弁

病院の運営や必要事項は、年3回の「病院運営審議会」で、審議案件・病院の報告他、忌憚のないご意見ご質問を頂いている。ご提案のようなことは考えていない。

質問

その審議会が機能しているとして（私の実例を紹介し、さらにもう一例述べる）。

湯沢の友人が祝賀会の挨拶で『湯沢病院の何々科の何曜日先生にはかかったちゃん』と。極めて残念な内容だった。

湯沢町の「医療と介護」に欠く事の出来ない大切な病院だからこそ、地域医療振興協会と一緒に改善向上を図り、愛される湯沢病院を目指すべきだ。

答弁

大変残念。名指しの批判は切なくなる。新型コロナウイルス対応など、湯沢病院が在って良かった。今後もお願いしたい。病院運営審議会などで情報を集める。

質問

そんな段階じゃない。すぐに対応を始めないと。内外に将来への明るい希望が示されるよう答弁を求めよう。

答弁

真摯に受けとめ話し合って行きたい。

湯沢町観光まちづくり機構の将来に向け

質問

現在の観光協会の支部化は。

質問

機構への財源を確定恒久化しては。

質問

「官主導」では自立しない。

質問

『文化こそ観光』現状では物足りない。

質問

支部化の際、各地の文化的行事を大切に。



地区の民俗文化を大切に、観光まちづくり機構の自立を!!



「愛される湯沢病院」を目指し、湯沢町と地域医療振興協会で「改善向上」の取組みを!!

Q 介護医療院の入所者の確保の対策は？



&

みず たに ゆき の
水 谷 幸 乃 (文責)

A 稼働率を上げつつ緊急時に対応できるようにしていく。



厚労省パンフレットより

質問

現在の入所者数は。

答弁

2月26日時点で入所者26名、申し込み60名、待機者20名、稼働率65%。

質問

レスパイト目的の入院の受け入れは。

答弁

介護医療院、地域包括ケア病棟、ショートステイやその他施設と連携をとって受け入れをしていく。

質問

湯沢病院にてレスパイト入院が出来なかった事に対して、介護者から負担や困ったなどの声はなかったか。

答弁

なかった。声が上がる前に群馬等の他施設などを紹介することによって対応ができた。

質問

有志の地域住民によるCOSSHASouZuプロジェクトによる子供たちの読書の様子や図書室への意識の変化は。

答弁

以前よりも本を借り、教室で読書する児童が見受けられ、図書室へ足を運ぶ児童も増えたように感じる。

質問

活動を継続していく事が必要である。プロジェクトを地域住民へ発信し学校図書を保護者にもアピールしていくべきではないか。

答弁

活動を継続していくことは大切である。日々の授業とともに図書のあり方を進めていく。今後の課題を洗い出し、継続・発展を目指すための仕組み作りを確立していく必要がある。



ユビキタススペースの活用



図書室の一角



質問

司書配置の体制・計画はどうなっているか。公募もしているが申込がなかった場合の体制は。

答弁

公募に対して、複数名の申し込みがあった。これから採用の検討をしていく。緊急時など、司書が不在時の事も考えていく必要があると感じている。図書ボランティアとも協議・協力していきたい。司書の存在により、いつ図書室にいても誰かが対応できる環境を維持していきたい。



Q



「地域防災計画」 自主防災組織は

&

たか はし まさ き
高 橋 政 喜 (文責)

A

自主防災組織図の更新は無い



湯沢町避難訓練の風景

答弁

現在、更新はされていない。

質問

自主防災組織図は更新されているのか。

間町内会長連絡会議ができず、今年より9月開催の総合防災訓練に自主防災組織も参加し訓練を実施する。

答弁

マンションを含め44組織。コロナ関係で4年間町内会長連絡会議ができず、今年より9月開催の総合防災訓練に自主防災組織も参加し訓練を実施する。

質問

湯沢町は、51町内がある。現在、活動されている自主防災組織数を問う。

湯沢町地域 防災計画を問う

質問

湯沢町は、町有施設を指定管理等でお願いし、事業等は基本協定を結んでいるが災害時の物件対応はできているのか。

答弁

指定管理施設には協定書等で防災計画等を作成し防災責任者等定め、被害があった場合は速やかに対応できるよう業者と密に連絡を取る。

指定管理施設に ついて問う

防災緊急ラジオ の残量は

質問

現在の防災緊急ラジオの残量は。

答弁

令和6年2月末時点で1,320台となり、1年半にて357台貸与でき累計で1,680台です。能登半島地震でラジオの必要性の認識も高まり、広報ゆざわ等で周知する。

質問

購入台数3,000台、残数が1,320台、また残があれば管理料も発生するが。

答弁

管理料は後日提出、浸透するように、消防団・商工会・町づくり機構等へ話した。



質問

各町内において住宅等の購入による話が聞かれ、このまま放置しておく町内会が成り立たなくなるが町としての見解を問う。

答弁

周囲に危険を及ぼす可能性のある空き家は、担当職員が現場確認。住宅の販売について空き家バンクを通じたもの以外民間の取引や居住実態、全て把握は出来ない。住宅購入は町で一律にルール等定めるのは難しい。町内会は町の行政の運営において重要な組織でもあり、町内会から具体的な相談の場合町としてできる範囲は対応する。

町内の空き家等 における住宅購入



現在も残されている水没した家屋

閉会中の常任委員会調査

※閉会中常任委員会調査は、閉会中（定例議会と定例議会の間）に行われる継続審査や、調査の必要がある議題について行われる委員会です。

総務文教常任委員会

2月8日(木) 第1回

職員採用試験の実施状況

新潟県総合事務組合採用試験を用い職員採用試験を実施。第1回採用試験は保健師・保育士には応募無し。第2回採用試験は一般事務14名、社会人枠6名の応募で、合格者は一般事務4名、社会人枠2名。社会福祉士の応募無し。第3回は一般事務9名、保育士1名の応募で、一次試験合格者は一般事務4名、保育士1名。
Q 技術職の採用があってもよいのではないか。
A 今後は技術職の採用も検討していく。

湯沢学園の近況

教頭がクラスに担任として入る複数担任制を導入し、休み時間等見守り強化など対策。いじめ、不登校など早めの情報共有をし、未然防止策として、「わかる」「できる」を実感できる授業への改善が不可欠。

Q 先生が厳しく指導できない環境か。また親御さんの家庭での教育姿勢で気になることは。
A 若い教員も多く、生徒との信頼関係が構築できないこともある。また家庭での認識も変わってきている。

児童虐待と子供の貧困対策

児童虐待案件は児童相談所に相談・連携。毎月1回子育て支援連絡会の実務者会議を開催。子供の貧困対策について、就学援助費の受給家庭数や学校諸経費の滞納状況の推移から把握。「給食費無償化」は、子供の貧困対策としての効果があると考えている。ヤングケアラーの疑いのある児童・生徒は無し。

Q 虐待などの原因について、湯沢町としての特徴はあるか。

A 転入してきた方も多く、特に海外の方などは文化の違いにより、認識が違う部分がある。

雪国館の現状

(現地視察) エレベーターは地震が起きてても近い階で止まるものに改修。

修。玄関が1階に移りバリアフリー化。2階に授乳室を備えた多目的トイレを増設。館内の案内標記は、日本語、英語、中国語などの多言語対応。1階にあった駒子の部屋は、2階に移設され小説雪国をイメージできるしつらえに改修。

湯沢学園図書室の現状

(現地視察) 文部科学省の「COI SHAソウゾウプロジェクト」の公募に選ばれた図書室の取り組みを視察。「どこでも本棚」「いつでも自由研究」「図書室内の環境整備」をベースに、図書室を拠点とした読書空間の拡張や学習・情報センター機能を図るため、ハード、ソフト両面での活動により実施とのこと。

Q 子供たちも関わり活動しているのか。

A 児童、生徒が国語の時間や委員会活動で作成した「おすすめ本」紹介シートを添えた閲覧コーナーなども作っている。



生活福祉常任委員会

1月24日(水) 第1回

窓口業務の現状と課題等

平成30年、現金紛失があり、現金授受のミスを防ぐのため、税務課と町民課では、心得の作成や現金の収受手続きの見直し、令和2年3月に防犯カメラを設置し、現金の受け渡しや窓口対応を録画。令和3年、自動つり銭機付きの電子レジスターを導入。

町税の収納状況

住民税所得割額が前年比増額。法人町民税の税割は対前年比増。入湯税は対前年比微増。

差押及び換価取立額状況は、昨年度1月と比較して多い。これは、令和4年度導入の預貯金調査システムにより、預貯金等の発見が早まったことによる。

Q 徴収についての一番の問題点は何か。

A マンションを買い取り、登記するが納税を一切行わない法人がある。滞納処分しようにも実態も預金も掴めず、固定資産税の滞納額が増えているのが一番の問題。

国民健康保険の運営状況

〈納付金ベースの統一〉

納付金は、各市町村の医療費水準を反映し、医療費の少ない市町村は納付金が少なくなる方法で算定している。今後段階的に引き下げ、医療費を反映しない算定方法となる。湯沢町は、この変更により納付金の負担が増える見込みである。

Q 医療費を一番下げる方法は、医師がいけないこと。病院がなければ医療費は発生しない。医者の数が多い少ないは市町村単位に反映した基準を設けることはできないのか。

A 個人クリニックが多い都会は医者に行きやすい。その分を負担する形にならないよう訴えていきたい。

後期高齢者医療制度の今後

被保険者数は、団塊の世代の年齢到達により増加を予測。一人当たりの医療・給付費は、コロナ禍以前同様に増加と予想。

後期高齢者負担率は、現役世代の負担上昇を抑制するため設定方法が見直され、過去最高の伸び率。保険料賦課限度額は、中間所得層の負担増に配慮し引き上げ。現行66万円から80万円となる。

第4期湯沢町障がい者計画、障がい福祉計画・障がい児福祉計画

計画作成に当たり、障がい者やその家族と障害福祉サービス事業者に対してアンケートを実施し、計画査定に活用。

計画作成に当たり、障がい者やその家族と障害福祉サービス事業者に対してアンケートを実施し、計画査定に活用。

保育・教育では、こども園での加配保育士など個別支援。湯沢学園での特別支援学級・通級指導教室の設置。

計画は、社会参加の促進、雇用拡大の推進、障がい児支援の充実、保健医療の充実、サービスの充実や基盤整備、生活支援などを推進となっている。

Q 成年後見人の制度があるが、障害年金から後見人に3〜4万円支払うと負担が大きいのので、町として支援を考えられないか。

A 町にも成年後見の利用支援制度がある。後見人に報酬の支払が困難な方に月額、施設で1万8千円、在宅で2万8千円を上限に支払う制度。決定は家庭裁判所が行う。

町立湯沢病院経営強化プラン

介護医療院に機能転換し、長期にわたり療養が必要な方に対し、介護及び機能訓練その他必要な医療等を提供する。

地域包括ケア病棟を維持し、安定した入院・入所者数の確保と在宅等

からの急変時の入院受入体制の維持を行う。

また、保健予防活動として人間ドック、各種検診事業を積極的に受け入れる。

Q 最も大事な愛される湯沢病院作りに向かう計画はあるか。

A 愛されるという意味合いを前に出せるものを研究したい。

Q 市民の安心と信頼確保の取組みとして大和病院にはアンケートの貼り出しがあったが。

A 研究し、病院とどんな形で進めていけるか検討する。

2月9日(金) 第2回

湯沢町老人福祉計画・第9期介護保険事業計画

老人福祉計画は供給体制の確保に関して、介護保険事業計画と一体的に作成される。

第9期介護保険事業計画の介護保険料は、所得段階を9段階から13段階へと変更。それに伴い、基準額の第5段階月額を200円下げ5千円に変更する。

Q 一番の課題は何か。

A 地域活動、居場所づくりが重要。また、事業を進める上での人材確保対策が課題。

第2次湯沢町のち支える自殺対策行動計画

心の健康づくりのため挨拶の推進活動を実施。児童・生徒を対象に「SOSの出し方教育」の実施、教職員を対象に「SOSの受け止め方教職員研修」を実施。気づき・繋ぎ・支えあう人材を育成するため、相談支援の資質向上等を目指した人材育成と町民を対象にした「ゲートキーパー養成研修」を実施。



湯沢町老人福祉計画・
第9期介護保険事業計画
令和6年度～令和8年度

令和6年3月

新潟県 湯沢町

産業建設常任委員会

1月25日(木) 第1回

観光客の入込状況と町の産業全般

の経済状況

令和5年4月から12月までの入込状況は、157万7千人で対前年108%。新型コロナウイルス前の令和元年度比85%。

■スキー場及び宿泊業は、少雪、地震の影響あり。東南アジアからのインバウンドが多い。

■飲食業売上は対前年比ほぼ同じ。人手不足、地震の影響あり。

■小売業は、外国人が多く、地震前まで昨年対比100%超、それ以降、大幅に下がった日がある。

■物品賃貸業

○レンタルスキーの年末年始の利用者数は、コロナ前に戻った。

○レンタカーの年末年始の貸出件数は、対前年比107%。

■道路旅客運送業

○タクシー事業者年の年末年始の利用者数は対前年比160.6%。

○バス事業者の年末年始の売上は、対前年比乗合99.1%、貸切108.5%。昨年10月の料金制度改正により売上増。

Q これからの冬の少雪対策を、どの様に考えているか。

A スキー以外の冬の楽しみ方を考えていく。少雪でも影響なく遊べる観光のコンテンツを検討していく。

Q 少雪が続くと思うが夏季観光の対応は。

A 観光振興計画の会議で、グリーンシーズンは、エリア毎に特色ある事を。将来的には、南魚沼市、魚沼市、湯沢町のゴールデンサイクルルートに取り組んでいく。

鳥獣被害対策

パトロール強化と注意喚起を広報ゆざわ、サルクマメールなどで周知し、必要最小限の捕獲を実施していく。

ごみ収集事業と新ごみ処理施設建設

新型コロナウイルスの行動制限が緩和され、観光客増加。ごみ総排出量は、令和4年度より増加するものと想定。

令和6年度実施業務予定

①新ごみ処理施設整備基本設計業務、②生活環境影響調査、③建設用地地質調査、④排水処理設備設置工事、⑤し尿処理施設等解体基本計画及び実施設計策定業務、⑥発注業務（令和6年～令和8年）

指定管理施設の現状と課題

キッズスペース「雪ん子」の利用者は、合計で2,140人利用。料金無料。

・開設当初から年間3,000人程度の利用を想定。

・広さに限りがあり、同時利用は親子4組位が適当。

・西側の日当たりが悪く、（特に梅雨時期）湿気が多い。日光を遮る樹木伐採の予算要求中。（330万円）。

冬季除雪事業

令和5年度12月までの実績報告。

Q 少雪時に国県では、待機料を支払うが、町もそうなっているのか。

A 実績に応じて待機料を支出している。

Q 地下水対策は、井戸等の各制限等の見直しが必要ではないか。

A 地下水採取の規制の大きな目的として、公共用の水源の保全がある。本数制限、井戸深について、地下水対策委員会の意見を聞いて検討していく。

議会活動日誌



1月5日

新潟県町村議会議長会 議長会議及び賀詞交歓会（新潟自治会館）

9日

タブレット導入デモ研修会

10日

議会広報常任委員会

17日

湯沢町消防新年祝賀会

23日

議会広報常任委員会

24日

生活福祉常任委員会

25日

産業建設常任委員会

26日

湯沢町地下水対策委員会
例月出納検査 監査委員

30日

魚沼地域特別養護老人ホーム組合 監査（八色園）

2月3日

「スキーの新潟HAPPY感謝DAY」（ガーラ湯沢スキー場）

8日

総務文教常任委員会 会議及び管内視察（湯沢学園・雪国館）

9日

生活福祉常任委員会

14日

新潟県後期高齢者医療広域連合 代表者会議及び令和6年2月議会定例会（新潟県自治会館）

19日

令和6年第1回魚沼地域特別養護老人ホーム組合議会（八色園）

21日

職業訓練法人 南魚沼職業能力開発運営協会 代議員会（魚沼サンティックススクール）

22日

湯沢町建築工業組合総会
新潟県町村議会議長会第75回定期総会（新潟県自治会館）

議会全員協議会

※全員協議会は、議会の協議または意見調査、本会議審議に伴う協議又は、意見調整、執行部による事前説明及び意見聴取の場として、会議が開催されます。

3月22日(金) 第1回

認定こども園の保育士確保

令和6年度に入園が予定されている園児数に対し保育士の人数が6名不足。0歳児(配置基準3:1)及び1歳児(配置基準4:1)で不足見込み。

・保育士不足解消に向けて、保育士スカウト業者と、ゆざわマッチボックスの体験就業求人(インターシップ)を活用。

・(株)アスカ新潟支店に人材のマッチングから派遣まで委託。

・ゆざわマッチボックスでの応募者は、一人3日間のインターシップを行い、その後町の会計年度任用職員として登録・雇用。

これらを活用することで、情報発信の範囲が広がる。町の保育士募集が目につき応募者が増えることを期待。

(主な質疑)

Q 給与は町の制度に沿った金額になるのか。

A 派遣時は、派遣会社の規定による給与を支払う(450万円程度)。

Q 保育士が6人不足しているようだが、緊急度はどんなものか。

A 直ぐに厳しい状況にはない。

Q 町内での募集が不足していないか。町内の有資格への声掛けは。

A 声掛けしているが厳しい。

令和6年度地方税制改正の考え方

【定額減税】

令和6年度分の個人住民税所得割額から、納税者及び配偶者を含めた扶養家族1人につき1万円の減税を実施。但し、納税者の合計所得金額が1,805万円(給与収入2,000万円)以下の場合に限る。扶養家族のいない方は本人分1万円、子供2名を扶養の場合は3万円を所得割額から減額。均等割5,000円のみ課税の方は減額なし。減税は、可能な限り早い機会を通じて行う。この減税による減収額は、全額国費補填。

【固定資産税等】

現行の負担調整措置等を3年延長し、評価替えに際して価格変動による急激な税額の変動を緩和する。

湯沢町人権教育・啓発推進計画

この計画は、人権教育啓発推進法に定められた地方自治体の責務として策定。令和3年度に検討委員会を設置、令和4年度にアンケートを実施、集計し、令和5年度に町民一人一人の尊厳が守られる社会の実現を目指しこの計画を策定。計画の期間、令和6年度から令和10年度。

児童扶養手当の事務誤り

町の業務で、令和3年8月から令和5年12月までの間、県へ進達した現況届と認定請求書の所得額を、誤って多く算定し記入。

令和3年11月から令和6年1月までに延べ74人に172万1,550円の支給不足があった。

誤りがあった受給者には、町から謝罪と説明。3月11日に新潟県から支給された。

●今後の再発防止策として

- ・最新の手引きを確認して複数の職員で審査。
- ・手当の支給決定者である県に、マイナンバー情報連携による所得額確認を求める。
- ・所得額算定は複雑で難しい。システム導入の検討も必要。

25日 魚沼地区郵便局長会総会及びなでしこの会総会

27日 令和5年度第2回南魚沼地域広域計画協議会(南魚沼市)

例月出納検査 監査委員

28日 魚沼地域特別養護老人ホーム組合 監査(八色園)

3月1日 議会運営委員会

4日 議会広報常任委員会

5~22日 議案勉強会

令和6年第1回議会定例会

7日 保健文化賞受賞祝賀会

11日 湯沢町立湯沢中学校

22日 第64回卒業証書授与式

22日 第77回卒業証書授与式

22日 第1回議員全員協議会

27日 湯沢町・南魚沼市・魚沼市議会議員協議会 正副議長会議(南魚沼市役所)

28日 例月出納検査 監査委員

魚沼地域特別養護老人ホーム組合 監査(八色園)



子育て世代と議員懇談会（おしゃべり会）のご案内

ここ数年コロナ禍で住民懇談会ができませんでした。今年度は少しでも皆さまから直接お話を聞く機会を増やしていきたいと思っています。まず第一弾として「子育て世代」の方との懇談会を企画しました。

湯沢町で子育てをしている皆さんが、「こんなこと思っているけどなかなか聞けないな」「もっとこんなことがあったら子育てしやすいのにな」または、学園のことなどざっくばらんにお話ししませんか。

ぜひ、気楽な気持ちで参加くださいますようお願いしています。

日時 令和6年5月18日(土)

午前10時～正午

場所 湯沢町子育て支援棟2階

湯沢児童クラブ

対象 子育て世代の方々

申込 右記二次元コードからアクセスし、お申し込みください。

問 議会事務局 ☎025-784-3115



参加議員 総務文教常任委員会

渡辺千恵・南雲好幸・白井孝雄・田村計久
南雲あや子・飯田正義・水谷幸乃

令和5年度の議員の出勤簿を公開します

出勤簿の期間
令和5年4月1日～令和6年3月31日

改選年のため新旧議員名を載せています。

任期満了4月29日

会議名	本会議 (臨時含6回)				常任委員会 (総務文教・生活福祉・ 産業建設・議会広報)				議会運営委員会				特別委員会 (補正予算・決算・) 当初予算				議員全員協議会			
	出席 必 数要	欠 席 日 数	早 退 回 数	遅 刻 ・ 早 退 理 由	出席 必 数要	欠 席 日 数	早 退 回 数	遅 刻 ・ 早 退 理 由	出席 必 数要	欠 席 日 数	早 退 回 数	遅 刻 ・ 早 退 理 由	出席 必 数要	欠 席 日 数	早 退 回 数	遅 刻 ・ 早 退 理 由	出席 必 数要	欠 席 日 数	早 退 回 数	遅 刻 ・ 早 退 理 由
議員名																				
飯田正義	19				38	2		欠E					10				12			
水谷幸乃	19	1		欠A	38								9	1		欠A	12			
南雲あや子	19	1		欠A	38				9	1		欠C	9	1		欠A	12			
渡辺千恵	19				41				9	1		欠C	10				13			
南雲好幸	19				41				9				10				13			
並木利彦	19				44				9				10				13			
高橋政喜	19				29				9				10				13			
岸野雅人	19				26	1		欠C	9				10				12			
田村計久	19				23	1		欠A					10				13	1		欠E
宮田真理子	19				26	1	1	欠A 早A	/				10				13			
白井孝雄	19				14				/				5				13			
南雲正	9				/				/				/				9			
高波大吾					3	1		欠A									1			
和田一郎					3												1			
佐藤守正																	1			

南雲正議員は10月11日病気のため、ご逝去されました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

尚、11月8日より議長に白井孝雄議員、副議長に宮田真理子議員、生活福祉常任委員長に南雲好幸議員が就任しました。

*欠席・遅刻・早退の記載方法：欠（欠席）、遅（遅刻）、早（早退）と表示。

理由の記載方法：A病気等（自身、家族を含む）、C冠婚葬祭（出席案内をもらった場合も含む）、

C議員としての公務等出張、D事故等、E自己都合とA～Eで表示。

編集後記

雪の降り始めも遅く、少雪で心配されましたが、終わってみると2月、3月のスキー場の入り込み状況は海外からのお客様も多く、昨年を上回ったシーズンとなりました。喜ばしい反面、湯沢町にも海外の方のお店も増え、様々な課題も出ています。今後を見据えて考えていかなければならないと思います。

今回は3月定例会における令和6年度予算審議を中心にお届けします。

私たち広報委員は「議会だより」を皆様が少しでも読みやすく、分かりやすく、伝わる紙面を目指し取り組みました。

多くの皆様に読んで頂き、ご意見ご感想をお寄せいただけたら幸いです。

編集委員 渡辺千恵

議会広報常任委員会

委員長 南雲好幸
副委員長 水谷幸乃
委員 飯田正義
委員 南雲あや子

並木利彦
渡辺千恵